

# かみまち地域支え合い



お宝、見つけたよ！

第2号  
2022.8

今回の『お宝さがし』は宮崎地区の陶芸の里スポーツ公園へ。  
この日は宮崎卓球スポーツ少年団の練習日。小・中学生が一緒に汗を流していました。

みんなのお宝はなに？と聞くと、「ラケット！」「ボール！」  
に続いて「この体育館！」「仲間！」の声も。地域みんなの『お宝』  
の体育館の中で、大切な仲間たちの笑顔が弾けていました。





# 夏から準備！ 除雪どうする!?



## 令和4年度 第1回生活支援体制整備事業協議体

地域のお年寄り等が、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、現在、加美町では生活支援体制整備事業「協議体」を組織し、自分たちが無理なくできることについて話し合っています。

協議体を構成しているのは、住民の代表をはじめ、行政や農協、生協、商工会等といった関係機関から選出された21名の方々です。

### 近隣住民による除雪活動

「菜切谷新田の取り組みは素晴らしいよね。区長さんと民生委員さんの連携が取れているだけでなく、地域の人も協力的で、助け合いをする土壌がもうすでに出来上がっているんだもんね。」

行政区による除雪活動の事例紹介を受けて、協議体の委員さんから出たコメントです。

一人暮らし高齢者等の除雪サービスは、これまで社会福祉協議会がシルバー人材センターへ委託して行ってきました。しかし、シルバーの除雪担当会員が1ケタ台にまで減ったことで事業継続が困難となり、3年度をもってこの事業は廃止となっています。



### 除雪みまもりネット事業

現在、社協では、一人暮らし高齢者等の除雪を行政区で支援する「除雪みまもりネット事業(※)」を推進しています。この事業は、一人暮らし高齢者等の除雪を年間通して行ってくれる行政区に対し、1世帯につき5,000円の助成金を交付するというもので、助成額は実施回数によらない固定の年額設定としています。

「ボランティアでお金をもらうのはおかしいのでは？」という声もありそうですが、作業にはトラクターや重機を活用する場合も多く、燃料費等の費用弁償はどうしても必要ということで、その分を助成することとしています。なお、今年度からは町の補助も得られたことで、1世帯あたりの額が10,000円へとアップすることが決まっています。

※従来の小地域ネットワーク活動事業(除雪助成)を令和4年度から同事業名へと変更しています。



### 夏こそ支援を広めるとき

しかし、助成金をアップしても担い手不足の問題が解消する訳ではありません。その次の一手として、協議体からは「地元の会社の協力を求める」「安全安心パトロール隊」「高校生!?!」などの意見が出されました。

いずれ、雪への備えは冬を迎える前に行わなければなりません。今こそ『地域の力』を集めるチャンスですので、より良いアイデアがあれば教えていただければと思います。





# 思わず話にも花が咲く

～小野田・中嶋行政区 フラワーロード～



小野田地区の東部に位置し、色麻町と接する中嶋行政区。その集会所前を通る道路の一角に、色とりどりの花が咲いている場所があります。この場所に花を植えているのは、集会所のすぐ南にお住まいの浅野初恵さん。

子供のころから花が大好きだった浅野さんは、家族の介護をしながら気分転換として大好きな花を植えるようになり、今では中嶋行政区の『フラワーロード』として、近所の皆さんから親しまれています。時には、車で通りかかった人がわざわざ車を止めて、浅野さんとあれやこれやとおしゃべりをしていくこともあるそうです。

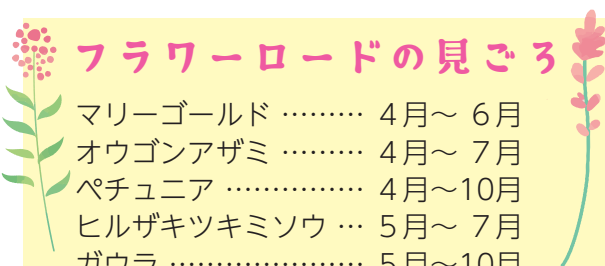


色とりどりの花が咲き、地域の人の目を楽しませる



夏に見ごろを迎えるペチュニア（左）にタチアオイ（右）など

今回、情報をくださった中嶋行政区民生委員の澁谷恵美子さんは、日中外出して、夕方帰って来た時に浅野さんの花を見ると「ああ中嶋に帰ってきたなあ」と感じると話され、「花を見て嫌な気持ちになる人はいない。フラワーロードは中嶋の人たちの心の癒しになっています」とも語ってくれました。



## フラワーロードの見ごろ

マリーゴールド	4月～ 6月
オウゴンアザミ	4月～ 7月
ペチュニア	4月～10月
ヒルザキツキミソウ	5月～ 7月
ガウラ	5月～10月
アジサイ	6月～ 7月
タチアオイ	6月～ 8月
グラジオラス	7月～ 8月
ルドベキア	7月～ 8月
オイランソウ	7月～ 8月
ダリア	7月～10月
サルビア	8月～11月
サフィーナ	9月～11月 他

なお、敷地内に植えられた10数種類の花は、雪の季節以外は年中楽しめるように、あえて見ごろをずらしているそうです。



今回の情報をいただいた澁谷さん（左）と浅野さん（右）





## 地域のために、もうひと輝き

### 加美町シルバー人材センター



シルバー人材センターは、高齢者の生きがいづくりや社会貢献などを目的とした「有償の」ボランティア活動と話す、事務局長の田中さん。現在の会員は170名で、最年長の会員さんはなんと90歳！

作業の依頼内容は、草刈りや草取りといった農作業が半数以上。その他、大工仕事や植木の剪定などの特殊技能を要するものや、施設内の清掃に除雪作業、配布物の仕分けや賞状への名入れなどもあります。今号で取り上げた除雪作業の問合せは、秋口になると毎年要望が増えますが、その依頼を受けられる会員は現在、10名にも満たないそうです。



会員を支える事務局の皆さんと府田理事長（中央右）



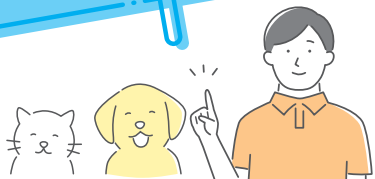
日々寄せられる依頼。その内容は多岐にわたる。

除雪は作業依頼が少なくなる冬期間の貴重なケースではあるが、このままでは継続は難しく、人材確保の他、行政等による除雪機購入費用の助成がないかなど、様々な手段も模索しています。

「60歳以上の若くて動ける会員を募集中です！」と語る、事務局の川熊さん。冬期間のみならず、地域を支える「いぶし銀」の力を引き続き求めています。

★問合せ先：加美町シルバー人材センター  
電話：0229-64-2323

地域の情報、  
教えて下さい!!



### 生活支援コーディネーターからのお知らせ

地域のために活動されている方や団体、地域活動など、町内に隠れているお宝を知りませんか！？あまり世間には知られていない皆さんの活動や取り組み等の情報がありましたら、是非教えて下さい。お茶っこ飲みでもちょっとした集まりでもOK！皆さんの地域を訪問し、その活動等を本誌でご紹介させていただきます。ご協力よろしくお願いいたします！

お宝の情報連絡先はコチラ ⇒ 電話：0229(63)2547 FAX：0229(63)2898  
E-mail：kamisyakyo@vega.ocn.ne.jp 担当 畠山



発行日 2022年8月1日  
発行 社会福祉法人加美町社会福祉協議会  
〒981-4261 宮城県加美郡加美町字町裏320番地  
(中新田福祉センター内)  
TEL：0229(63)2547 FAX：0229(63)2898  
URL：http://www.shakyo.or.jp/hp/288/

※この広報紙は加美町生活支援コーディネーター業務委託に基づき発行しています。

